

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和4年	会計コード	10	一般	事業コード	38417
事業名	篠路清掃工場解体費					
評価担当課	所属名	環)環境事業部 施設管理課				
	課長名	早川 正志	担当者名	秋葉 隆次	電話番号	011-211-2922
施策名	主	誰もがごみの減量・再利用・リサイクルなどに積極的に取り組むと				
	副					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外		戦略ビジョン	● 対象 ○ 対象外		
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費					
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理					
事業内容	実施形態	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助助成 ○ その他				
	目的	短期	解体工事を実施する。解体後の施設運用のための設備を設置する。解体工事期間中に必要なPCB処理及び周辺のダイオキシン調査を行う。解体工事期間中の破砕工場運営のための誘導員を手配する。			
		長期	篠路清掃工場の解体を行う。			
	取組内容	昭和55年度から稼働開始し、ごみ量が減量したことから平成22年度に廃止した篠路清掃工場について適正に安全な解体を行い、解体後の用地にリサイクル保管庫を整備する。				
	実施結果	解体工事を予定通りに進めた。解体後の施設運用のための設備を設置し、解体工事期間中に必要なPCB処理及び周辺のダイオキシン調査を行った。				
事業実施における工夫点	工事を円滑に進めるために、随時、関係部署と調整し臨機応変に業務を進めた。					
対象者	札幌市民	開始	平成31 年度	終了	令和9 年度	
関連法令・条例・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、大気汚染防止法、ダイオキシン類対策特別措置法、労働安全衛生法					
他都市の状況						

◎事業費

(単位:千円)

	令和3年度決算	令和4年度予算	令和4年度決算	令和5年度予算
事業費	478,712	926,000	902,575	463,000
うち特定財源	330,179	261,034	737,694	351,338
人工	1.1	1.1	1.1	1.1
人件費	7,920	7,920	7,920	7,810
計(事業費+人件費)	486,632	933,920	910,495	470,810
事業費の内訳	令和4年度決算	決算額 902、575千円 <内訳> 解体工事 891、630千円 解体後施設運用のための設備工事 10、945千円		
	令和5年度予算	予算額 463、000千円 <内訳> 解体工事 315、611千円 解体後施設運用のための設備工事 131、220千円 リサイクル保管庫建設 16、169千円		

◎検証(振り返り)

活動指標1		指標名	指標の設定が難しいため指標なし										
		令和3年度実績	令和4年度予定	令和4年度実績	令和5年度予定								
活動指標2		指標名											
		令和3年度実績	令和4年度予定	令和4年度実績	令和5年度予定								
成果指標1		指標名											
		令和3年度実績	令和4年度目標	令和4年度実績	令和5年度目標								
成果指標2		指標名											
		令和3年度実績	令和4年度目標	令和4年度実績	令和5年度目標								
項目	判定	理由											
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	解体工事を予定通りに進め、直流電源装置等の解体後の施設運用のための設備を設置した。また、工場に残っていたPCB廃棄物を適正に処理し、周辺のダイオキシン調査も行った。											
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	清掃工場解体工事は地盤に影響が出ないように施工範囲を最小限に留めるなどの検討がなされており、事業規模は適切であると考ええる。											
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	清掃工場解体工事は札幌市に登録のある工事業者の一般競争入札で業者を決定しているため適切である。											
対象者の満足度 (対象者のニーズに込えているか)	A	安全で安心な市民生活と衛生的な生活環境を維持するためにごみ処理施設に関する更新計画等の策定は必要不可欠である。											
市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☒ 対象外 市民参加結果への対応 ☐ 回答 ☐ 反映												
今後の改善点	清掃工場解体後の敷地にリサイクル保管庫の建設工事を実施することから、敷地内他施設との取り合いを考慮しながら遅延なく進めるよう適切なスケジュールを設定する必要がある。												
前回の評価	☒ A ☐ B ☐ C ☐ 評価省略対象事業・前年度実施なし												
今年度取り組んだ見直し内容	なし			見直し効果額 (前年度)	0	千円							
今回の評価	☒ A ☐ B ☐ C ☐ 評価省略対象事業・前年度実施なし												
評価の理由	計画通りに業務を実施できたため。												
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	☐ 改善 ☒ 現状維持 ☐ 休止・廃止											
		引き続き、解体工事を進める。											
	予算	☒ 拡充 ☐ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ その他			解体工事において設計変更による拡充が見込まれている。								
				見直し効果額	0	千円							